

自助努力で災害に対処

今年は関東大震災から100年目となる節目の年です」 3大地震から学ぶこと(内閣府)

項目	関東大震災	阪神・淡路大震災	東日本大震災
発生年月日	1923年(大正12) 9月1日	1995年(平成7) 1月17日	2011年(平成23) 3月11日
地震規模	マグニチュード M7.9	マグニチュード M7.3	マグニチュード M9.0
	震度7	震度6	震度8
直接死・行方不明	約10万5千人(9割が焼死)	約5,500人(7割が圧死)	約1万8千人(9割が溺死)
*主たる死因	*地震火災	*家屋倒壊、火災	*津波、原発事故
全壊・全焼住家	約29万棟	約11万棟	約12万棟
	防災の日と決める		

スカイタウンでの東日本大震災(3/11)の被害状況 (3/11発生時の状況調査より)

地震規模	*千葉市では震度5強	*恐怖を覚え、物につかまりたい、長い間の揺れ
人・物の被害	*ガラスによる負傷(4名)	*食器、置物の落下破損 *タンス、書棚転倒発生
設備・インフラ	*水道管破損発生(一部断水)	*停電にはならなかったが計画停電に振り回された

みんなで減災

自分や家族の命と財産を守るため日頃から備えよう！！

1. 機器の点検

怪我をしない様に家具類などの転倒防止措置、配置の見直し。
 停電時に備え、ランタン、懐中電灯(乾電池)、携帯電話用充電。
 カセットコンロには使用期限があります。
 ガスボンベは約7年、ガスコンロ約10年とされています。



転倒防止装置 例

2. 備蓄品の質、量の点検、補充

水、食料(米、乾麺、缶詰、レトルト食品)・・・ローリングストックしよう
 簡易トイレ、マスク、手袋、靴、スリッパ、ティッシュ、ごみ袋 他
 初期消火・・・簡易消火器、消火クロス



3. その他

家族での連絡方法の確認、練習 (災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板)
 無事ですタオルの置き場所確認 (玄関扉のポスト等)